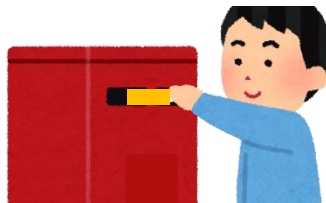




今月の図書だよりのテーマは卒業です。もうすぐ3年生は東原中学校を離れ、それぞれの学校に進学します。1,2年生は次の学年に進級し、新しい1年生を迎えます。図書委員が選んだこの時期にぴったりの本を紹介します。ぜひ、図書館にきて自分に合った本を探してみましょう。（担当：1-C 女子）

2/22（月）～26日（金）  
蔵書点検により休館します

本の返却は、職員室前の  
「返却ポスト」を  
利用してください。



## 事務室から私と読書 事務の先生

### 「心を整える」長谷部 誠 783は

かつてサッカー日本代表選手を率いていた長谷部選手。このころの代表チームもスターがたくさんいて個性的な選手も多く、そのチームをまとめていた長谷部さん。なんだかとてもいいキャプテン、秘めた闘志を持っていそう、日本を強くしてくれたんだなあ…と思っていたら、本を出版！？

『心を整える。』本屋さんで題名と長谷部さんのやさしそうな横顔の装丁で、（今で言う）即パケ買い。内心、「簡単に言ってもとても難しいことだけだね…」と心の中で思いながら読み始めました。想像以上に言葉にも説得力があり、気持ちのぶれない彼の人間性がどこからくるのか、メンタルのコントロール方法など奥深いものを感じました。

部活のために地方の高校へ行った娘に持たせてあげていて、最近たまたま見たら、何枚か小さな付箋が貼ってありました。日々頑張っているにも折れそうになること、くじけること、たくさんあると思いますが、助けてくれる言葉に出合えるとまた前を向ける、新しいヒントで切り替えられる、中学生の皆さんにおすすめしたい1冊です。

（担当：1-A男子）



## 事務室から私と読書 事務の先生

昔、学生時代に、古文の「平家物語」を学んだとき、冒頭に「祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり」  
云々とありました。当時はあまり意味を深く考えていなかったのですが、この「諸行無常」  
とは、仏教で、実際は「諸行無常 是生滅法」と偈の形になっており、諸々の現象は、何一つ  
として永遠ではなく、消滅を繰り返していくのであるという意です。また、この世のあらゆる  
存在・事象は生起し、存続し、変異し、消滅するという変化の過程を必ずとっていることも  
仏教では説かれています。最近のYouTube などでは、ハッブル宇宙望遠鏡でとらえられた、  
地球からはるかかなたの宇宙の天体・星々の生まれる姿や寿命が尽きて壊れていき、宇宙空間  
のちりやガスなどが集まって再び天体・星々が誕生して、更に壊れていくなどと、宇宙の中で変化を続けて  
いる姿を見ることができます。最近の研究では、宇宙は時々刻々膨張し続けているとのこと。天の川銀  
河の中にある太陽系内の地球もそのひとつで、知ると知らずとにかかわらず変化しているということです。  
時間の長短はあれ、このことは人間をはじめとする生物も同じだなと改めて思います。

K918に13

大人の学びなおしということで、「難しい数式はまったくわかりませんが、微分積分を教えてください！」  
という本を最近読みました。著者であり理論物理学専攻のたくみ先生は、世の中のすべての  
モノはこの運動方程式によって動いている、運動の予測ができると述べられています。宇宙  
の天体運動も。（前段で述べた変化の過程の中でも、あくまで物体の運動ということについて  
限定してのことだと思いたいますが。）その運動方程式とは  $mdv/dt=F$  ということで、ここに微  
分方程式が使われています。微分積分の分析手法は生活の様々な場面で使われているとたく  
み先生は紹介されていました。文系の私としては、興味津々で読みました。高校数学で出てくる話なので、  
難しいのかなと思いましたが、小・中学生でも理解できるとのことでしたので、実際読んでみたら微分積分  
の基本的な理解がたやすくできました。ここから、更に、知識を展開できれば、理系人間になれるかなとか  
すかな希望も湧いてきました。高校時代にこんな本があったらなー、今の時代の学生はこんな良い本があっ  
て恵まれているなと思いました。

最後に、In order to tell the truth, you have to lie.（真実を伝えるためには嘘をつく必要がある）とい  
う言葉をたくみ先生は紹介されていました。「本当に伝えたいことを伝えるために、内容を厳選し、難しい  
言葉を避けた」という意味だそうですが、嘘も方便、あるいは比喩を使って物事を説明しないと人は理解で  
きないものなのだなとつくづく感じました。

ぜひ一読をお勧めします。学校で学ぶ知識は、今後人生を生き抜いていくための一つのツールになります  
ので。

（担当：2-B 女子）



### 3年生の家庭科で制作した作品の一部を 阿佐谷図書館で展示します！

展示期間  
3月17日（水）から  
3月24日（土）  
場 所  
阿佐谷図書館2階

見に行っ  
てくださ  
いね！



昨年の様子

## 図書委員のおすすめ本

テーマ  
卒業



### 『島は僕らと』 辻村美月 913つ

本土からフェリーの高速船で二十分程の距離に浮かぶ冴島。人口三千人弱の島に、中学校まではあるが高校はない。だから島の子どもたちはフェリーに乗って本土にある高校まで通わなければならない。朱里、衣花、新、源樹の四人はそんな冴島の高校生だ。フェリーの最終便の影響で島の子供は部活に入れない。そんな生活のある日、四人は帰りのフェリーで自称・作家の男に会う。彼は「幻の脚本を探しに来た」という。

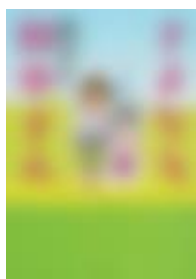
Iターンとして来た、本木や露子・茉菜親子、「地域活性デザイナー」として島に来たヨシノなど、冴島の人と関わりあい、Iターンは島を変えていく。そして、卒業と共に島を出るか、残るかを選ばなければいけない、少年少女の複雑な思いも見どころの一つだ。ぜひ読んでみてほしい。  
(担当：1-B女子)



### 『さよなら、田中さん』 鈴木るりか 913す

このはなしは、お父さんが死んでしまっている田中さんの話です。最後に卒業の話や、受験の話があるのでこの時期にぴったりです。お母さんのセリフがとくにおもしろいのでぜひみてください。

(担当：1-C男子)



### 『卒業旅行』 小手鞠るい 913こ

物語はある5人組バンド「オン・ザ・ロード」というグループを軸に進みます。その5人組グループは卒業旅行を計画します。しかし、スクールシューティングにあり、メンバーの一人が射殺されます。これをきっかけにメンバーは分裂してしまいます。しかし様々な出来事から4人達が寄りかえり戻していく物語です。

この物語は人物の心情描写が絶妙に描かれており考えながら読み進めることができとても面白い作品です。この作品では人間の「弱さ」がよく描かれており考えがより一層深まります。是非読んでみてください。

(担当：1-B男子)



### 『君の存在を意識する』 梨屋アリエ 913な

こんなに悩んでたなんて知らなかった。同い年の姉は、本を読むのが苦手。僕にできて、君にできないって何？クラスメイトは、字を書くのが苦手。そんな普通のことできない人がある。僕にとって普通のことってなんだろう。今の私たちが抱える問題作。

おすすめ部分は、私たちの生活を細かく繊細に書かれているところ。ぜひ読んでみてほしい。

(担当：1-A女子)



# 【新しく入った本】

現代用語の基礎知識 2021	自由国民社／編集	031 げ 21
ミュージアムを知ろう	横山 佐紀／著	069 よ
新耳袋 第2夜	木原 浩勝／著	147 き 2
地図でスッと頭に入る幕末・維新	木村 幸比古／監修	210 ち
一冊でわかる中国史	岡本 隆司／監修	222 い
一冊でわかるアメリカ史	関 眞興／著	253 せ
新・世界の国々 10	帝国書院編集部／編集	290 し 10
地図でスッと頭に入るアメリカ 50 州	デイビッド・セイン／監修	295 ち
アメリカ黒人の歴史	パップ・ンディアイ／著	316 ん
SDGs ライフキャリア BOOK	佐藤 真久／監修	375 え
農業高校へ行こう!	全国農業高等学校長協会／監修	376 の
科学者になりたい君へ	佐藤 勝彦／著	407 さ
カラスはずる賢い、ハトは頭が悪い、サメは狂暴、イルカは温厚って本当か?	松原 始／著	481 ま
中高生の身長を伸ばす 7 つの習慣	佐藤 智春／著	493 さ
今日からできる!暮らしの感染対策バイブル	堀 成美／監修	498 き
すぐわかる茶室の見かた	前 久夫／著	521 ま
自転車トラブル困ったときの一発解決事典	白井 友次／監修	536 じ
イチからつくるプラスチック	岩田 忠久／編	578 い
おかしでつくるデコアート手づくりレシピブック	明治／監修	596 お
土の絵本 1~5	日本土壤肥料学会／へん	613 つ 1~5
めくるめく現代アート	寛 菜奈子／文・絵	702 か
東京・美術館への散歩道 1~3	東京新聞出版局／著	706 と 1~3
101 人の画家	早坂 優子／著	720 は
死ぬまでに観ておきたい世界の写真 1001	ポール・ロウ／編	740 し
英語で言いたい日本語の慣用表現	柴田 真一／著	834 え
ニューエクスプレスドイツ語	太田 達也／著	840 お
探偵は友人ではない	川澄 浩平／著	913 か 2
ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾／著	913 ひ
数学者の夏	藤本 ひとみ／著	913 ふ
夜フクロウとドッグフィッシュ	ホリー・ゴールドバーグ・スローン／作	933 す
イッカボッグ	J.K.ローリング／著	933 ろ